

# 令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

( 令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	111000-01-01
事務事業名	秘書事務			担当部課	企画部 秘書課
				電話番号	04-2964-1111 内線
総合計画 基本計画	施策の大綱	00	実施期間	昭和41年 ~ 年	
	政策(節)			その他の計画	
	施策(項)				
予算事業名	秘書事務費			予算事業番号	61
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input checked="" type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
事業開始の背景・経緯	市長、副市長の円滑かつ効率的な執務執行を補助するために開始される。				

2 事務事業の目的・内容			
対象	主に市民を対象とするが、市に関係する不特定多数の方並びに団体及び職員が対象	実施の根拠 (法令・条例等)	
目的 (もたらそうとする成果)	市長、副市長の円滑かつ効率的な執務執行		
全体の事業内容	市長、副市長の執務の準備 市長、副市長への来客対応(苦情処理含む) 市長、副市長への随行		

3 事務事業の実施状況と成果								
令和 1年度の 実施内容	市長判断により随行回数は増加した。公務内容については、概ね例年どおりであったが、年度末は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い外部公務が減少した。 市長、副市長の秘書事務が円滑に遂行できたことにより、各種事務事業の目標の達成、成果の向上に繋がった。							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
実施 状況	① 市長等随行回数	目標値又は前年度値		44	59	43	74	『前年度実績』
		実績値		59	43	74		
		達成率又は前年度比	%	134.09	72.88	172.09		
	②	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
	③	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
	④	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	①	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					
	②	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの  
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	平成31年	令和 2年	
経費	事業費	当初予算額	4,826 千円	4,580 千円	4,615 千円	4,469 千円	
		決算(見込)額 ①	3,754 千円	3,742 千円	3,734 千円		
	人件費	従事職員数	一般職・労務職	1.7 人	1.7 人	1.7 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	14,552 千円	14,309 千円	14,513 千円		
	総事業費 ③=①+②		18,306 千円	18,051 千円	18,247 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		18,306 千円	18,051 千円	18,247 千円			
効率性指標	指標名	⑦					
	コスト	③÷⑦	円	円	円		
備考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> やや向上 <input type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	市長、副市長が職務に専念できるような環境を整えることは、市政運営の円滑化につながるものである。秘書事務はコスト面のみでの効率化を図ることは困難であるが、引き続き効率的な事務執行に努めたい。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	事務の効率性を向上させるため、秘書管理システムの継続的な見直しを行う。		
	令和 2年度の取り組み課題		
秘書事務を円滑に遂行することにより、各種事務事業に対する目標の達成や成果の向上を図る。また、更なる合理化や効率的な事務執行を行う。		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった	
令和 3年度の取り組み課題			
秘書管理システムの継続的な見直しを行う。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	